

## ◎今月の安全重点目標

【土 木】重機関連災害防止、土砂崩壊災害防止

【建 築】飛来・落下災害防止、火災予防の徹底

年度末までに終了する現場は慌ただしくなってくるかと思いますが、日々の朝礼で安全に対する注意喚起を適切に実施し、危険作業を意識させて、作業に取り組むようお願いします。重機関連災害は全現場が関係します。OPの周囲の確認と合図の徹底、ショベルでの吊り荷作業は基本を遵守した作業をさせて下さい。飛来・落下災害は吊り荷作業での確実な玉掛け、及び法肩・天端からの落下に注意して下さい。火災予防は、現場のストーブの後始末、喫煙規律の徹底と現場の整理整頓及び可燃物の放置等であらざることが無いようにして下さい。

## 車 両

1月は県内各地で死亡事故が多発し、霧島署管内でも4名の方が犠牲となりました。事故例を説明します。

## ①財部町の死亡事故

携帯電話を操作しながら2tダンプを運転中、横断歩道を横断中の80代女性に気付かずはねる。

## ②鹿児島与次郎の死亡事故

音楽プレイヤーを操作しながら軽乗用車を運転中、横断中の60代男性に気付かずはねる。

## ③入来町の意識不明事故

2tトラックを運転中、ぼーっとして道路脇の案内板鉄柱に激突。

## ④AZ敷地内の死亡事故

成長する地域、  
企業にこれから  
何が必要か

鎌田善政社長

創業50年を迎えようとしている転換期の中で、次の50

年の為に何が必要か考えている。今後も成長を続ける企業として新たな挑戦を行い、積極的な姿勢を持たなければならない。その為には霧島市全体の事を考え、人口を増やし、誘致企業を増やし、学校などの教育機関とも連携して各企業が良い人材を確保できるように様々な方法を考えていく。取引先の方々や周囲の応援をして下さる方々に喜んでいただけるように継続した努力を重ねていけば会社の信用力が増し、お客様からの信頼も厚くなってくると考える。そうなるように社員の皆様の奮起を期待している。

年度末が近くなり忙しい日々が続きますが、安全を確認する為に一番有効な方法である「指差呼称」を確実に行って下さい。

グループ会社も各社の努力である程度の実績は残してはおりますが、新店舗の進出が続いているイエローハットを盛り上げていくよう更なる協力をお願いします。



## 2月度安全大会

■山下健二部長

## 安 全

災害防止に特に気をつけなければならない1月も、現場の皆さんの安全に留意した施工により無事に乗り切ることが出来ました。

